



# 防コミの歩き方



## 昨年度の須磨地域でおこなわれた防災訓練をピックアップ!

### ●各地域の訓練

須磨区の防災福祉コミュニティ（以下「防コミ」という）では、毎年各地域で災害時の連携強化や子どもたちの防災教育など、地域防災力の向上を図るため、さまざまな訓練がおこなわれています。

今回は平成29年度に須磨区内で実施された防コミ訓練のうち、幾つかをご紹介します。

#### ●西落合防災ジュニア隊<sup>たいぼう</sup>戴帽式（4月10日）

子どもたちだけの防災ジュニア隊は、須磨区では唯一、西落合防コミで結成されています。毎年新メンバーが加わる4月に、北須磨出張所で訓練礼式・水消火器・放水訓練などを実施した後、戴帽式をおこない、年間を通して地域の訓練やグリーン作戦等に参加しています。

#### ●西須磨防災キャンプ（7月29～30日）

小学生を対象にした宿泊型の訓練で、夏休みを利用し西須磨小学校のグラウンドにテントを張って寝泊りし、各種訓練をおこないました。

夜のキャンプファイアなど遊びの部分も大切にしながら絆を深め、煙体験や通報訓練、担架搬送などの防災訓練をみんなでおこなうことで防災意識も高めています。

#### ●神の谷・西落合同ぼうさい探検隊

（8月25日）

両地域の小学生を対象にした訓練で、神の谷小学校や児童館で夏休みの最後におこなわれました。

訓練内容は、木材を簡易ジャッキやパーラーを使って持ち上げる救出訓練や非常食体

験の他、神戸科学技術高校（機械工学部 ROBO）のご協力で、2足歩行ロボット等の実演や子どもたちもロボットの操作体験をおこないました。

今回は救助用ロボットではありませんでしたが、子どもの頃からロボットに興味を持つことで、近い将来、地震などで人が入れないような災害現場で救助用ロボットを操り、人命救助をおこなう時代が来るかもしれません。

#### ●横尾総合防災訓練（12月3日）

横尾小学校において、全校生徒（約350人）やその保護者、防コミ、消防団、消防署など多くの機関が参加し、総合訓練がおこなわれました。

各種防災訓練に加え、食品メーカーのホリカフーズ(株)やカゴメ(株)、甲南女子大学名誉教授の奥田和子先生のご協力で、非常食体験（野菜ジュース+アルファ化米など）や災害時の食事に関する講演がおこなわれました。

### ●おわりに

今回ご紹介できなかった地域の訓練もまだまだたくさんありますが、次の機会にまた皆さんにご紹介していきたいと思います。

訓練は正しいやり方で繰り返しおこなうことで技術を習得し、防災意識も高まります。

今年度もジュニア防災学習など将来の地域防災の担い手となる子どもたちを対象にした防災訓練を継続し、新しいアイデアも加えながら、訓練を通して地域の活性化を図ってきたいと思います。

（須磨消防署 向井 章）